

「21世紀出雲市行財政改革大綱(旧大綱)」に基づく 「第2期実施計画」取組の成果

市では、安定した行財政運営を実現するため、平成17年12月におおむね10年間の行財政改革の指針となる「21世紀出雲市行財政改革大綱」を策定し、これを踏まえた「第1期・第2期実施計画」に基づき、行財政改革の取組を進めてきました。

平成22年度からの5か年を計画期間とする第2期実施計画では、事務事業や公共施設の管理運営の見直しなどの「行政の効率化」、職員の「定員管理と給与の適正化」、そして「自治自立の財政運営」を柱として取り組み、これまで総人件費の抑制や遊休資産の処分等の財源確保の取組を中心に目標値以上の財政効果をあげています。

このたび、平成25年度末までの取組の成果をまとめましたので、次のとおり報告します。

取組の成果

取組による財政効果額

行財政改革実施項目		財政効果額（百万円）					達成率
		H22	H23	H24	H25	合計	
1. 行政の効率化	目標値	120.0	635.0	225.0	275.0	1,255.0	46.8%
	実績値	30.8	112.4	95.1	348.7	587.0	
2. 定員管理と給与の適正化	目標値	760.0	955.0	1,115.0	1,225.0	4,055.0	123.0%
	実績値	758.9	1,047.9	1,345.8	1,836.8	4,989.4	
3. 自治自立の財政運営	目標値	130.0	190.0	190.0	190.0	700.0	288.2%
	実績値	157.1	556.5	730.5	573.2	2,017.3	
合計	目標値	1,010.0	1,780.0	1,530.0	1,690.0	6,010.0	126.4%
	実績値	946.8	1,716.8	2,171.4	2,758.7	7,593.7	

取組内容と実施状況

行財政改革実施項目		主な取組内容	実施済みの取組項目（件）
1. 行政の効率化	(1)事務事業の見直しと業務の民間委託の推進	・事業のゼロベース評価の実施 ・芸術文化振興事業の見直し ・ふれあいサロン事業等の見直し など	25
	(2)時代に即応した組織・機構の見直し	・市の組織機構の見直し、スリム化 ・支所のあり方を見直し	2
	(3)公共施設の管理運営の見直し	・介護保険施設等の民間移譲 ・サイクリングターミナルの民間移譲 など	7
	(4)外郭団体の見直し	・出雲総合卸売市場の民営化 ・出雲ケーブルビジョンの株売却 など	4
2. 定員管理と給与の適正化	(1)定員管理の適正化	・一般職員数の削減 ・職員年齢構成の是正	2
	(2)職員給与の適正化と総人件費の抑制・縮減	・一般職員給与の減額 ・時間外勤務手当の抑制	2
	(3)人事評価・職員研修の強化	・人事評価の実施 ・職員研修の充実	2
3. 自治自立の財政運営	(1)新市建設への財源確保・節減	・市税等の収納率の向上 ・市有財産の有料貸付と有償譲渡 ・起債の新規発行の抑制 など	11
	(2)使用料等の負担と補助金等の受益のあり方	・水道料金、下水道使用料の見直し ・合併処理浄化槽維持管理補助金の見直し など	13
	(3)財政計画のわかりやすい公表	・予算編成過程の公開 ・出雲市財政計画の公開	2
合 計			70

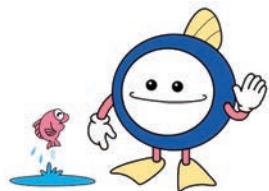
※個々の取組内容と財政効果額は、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

今後の行財政改革の取組

依然として大きい市債（借金）残高の縮減を図り、また、今後見込まれる国の交付税の減額や社会保障費の増額による財政状況の悪化を打開するため、さらなる行財政改革の取組が必要です。

平成26年度以降は、今年4月に策定した新たな「出雲市行財政改革大綱」と「第1期実施計画」に基づいて、引き続き行財政改革の取組を進めていきます。

おたすね／行政改革部 ☎21-6265



出雲市の下水道

市では、快適な生活環境をつくるため、「出雲市汚水処理整備計画」に基づき、公共下水道などによる集合処理区域と、合併処理浄化槽による個別処理区域を設定し、効率的に下水道の整備を進めています。汚水処理人口の普及率は、平成26年3月末時点で83.7%となっています。

9月10日は「下水道の日」

げすいどう みずのみらいを まもるみち

下水道がきれい

◆水洗トイレが使えます

悪臭やくみ取りの手間から解放され、清潔で臭いのない水洗トイレが使用でき、快適な生活をおくることが出来ます。

◆衛生的な環境をつくりま

道路側溝や水路に汚れた水(生活雑排水)を流さないことで、害虫の発生や悪臭・伝染病を防ぐことができます。

◆川や海をきれいにします

汚れた水を浄化して川や海に戻すことで、水質が保全され、水環境、本来の生態系をよみがえらせ、美しい自然を守ります。

早期に接続工事の実施を

公共下水道や、農業・漁業集落排水施設は、利用が可能となったとき(供用開始)から、決められた期限までに各家庭の負担で排水設備工事(下水道への接続工事)を行っていただく必要があります。このことは、下水道法や市条例で義務付けられています。

せっかく下水道を整備しても、各家庭で下水道を利用しなければ河川や湖、海の水質汚染を防ぐことはできません。快適で住みよい

生活環境を守るため、下水道が整備されたら、一日も早い排水設備工事をお願いします。(排水設備工事は、出雲市排水設備指定工事店に依頼してください)

なお、排水設備工事にかかる費用について、融資あっせん制度を設けていますのでご利用ください。(右下囲み参照)

個人設置の合併処理浄化槽 に対する補助金

公共下水道などによる集合処理区域で整備がしばらく行われない区域において、個人で賃貸用以外の住宅浄化槽を設置する場合に費用の一部を市が補助します。

ア 浄化槽設置補助金：一般住宅に設置する浄化槽の大きさに応じて設置費の一部を補助します。

イ 維持管理補助金：設置の翌年度から公共下水道、農業・漁業集落排水の供用開始するまでの間、年間1万5千円／基を限度に補助します。

ただし、前年度に法定検査の受検・今年度に保守点検の実施・清掃を行っていただくことが条件となります。

◆浄化槽設置補助金の 交付範囲の変更について

公共下水道事業計画区域の拡大に伴い、平成27年度以降、出雲地域の補助対象範囲が一部縮小となります。

市が合併処理浄化槽を 設置・維持管理します

家と家が離れている中山間地域などの個別処理区域を対象に、市が主体となって、一般住宅に浄化槽を設置・維持管理する「市設置型浄化槽整備事業」を実施しています。

設置にあたり、必ず宅内の排水設備工事を行っていただくことのほか、受益者分担金(35万円)の一括納入、設置後の下水道使用料が必要となります。

市では、

計画的に事業を進めるため、設置を希望される方は早めにご相談ください。



排水設備工事の状況

下水道についてのお問い合わせは

下水道管理課 ☎21-2225 ※
下水道建設課 ☎21-2227 ※
※夜間、休日の緊急連絡先 市役所代表 ☎21-2211
平田上下水道事務所 ☎63-5541
河南上下水道事務所 ☎43-1211
斐川上下水道事務所 ☎73-9130

水洗便所改造資金融資あっせん制度

水洗便所改造に伴う排水設備工事を行う場合、低金利の融資をあっせんしています。融資を希望される方は、工事に着手する前に市へ申請する必要があります。融資条件など、詳しくは下水道管理課、または工事を発注される指定工事店におたずねください。

- 融資あっせん額／180万円以内(万円単位)
- 貸付利率／年利1.5%
- 償還期間／4年以内

